

(一社) 常総労働基準協会

2024. 12. 10, 11 職長・安責者教育結果報告

添付資料

■ 安全研修会概要

■ アンケート調査結果一覧

1. あなたの情報

(1) 担当業務 (2) 経験年数 (3) 年代層

2. 教育内容について

- (1) 「講義内容」の理解について
- (2) 「グループ討議内容」の理解について
- (3) 教材の内容について

3. 今後も研修は必要か

4. 教育内容が理解できなかった理由

5. その他自由意見 (意見、要望、苦情、感想等)

筑波労働コンサルタント事務所

職長・安責者教育概要

1. 目的

職長は、職場において労働者を直接指揮監督する人であり、職場の日々の状態を最もよく知り得る立場にあります。また、労働者と管理者の間に位置して、それぞれに対する情報の伝達役であり、現場の安全衛生の「要の役」にあたります。このことから、労働安全衛生法では、一定の業種の新任の職長に対して、労働安全衛生についての教育をおこなうことを義務付けています。

安責者の教育は、どこの現場でも共通的に実施すべき安全衛生に関する法令、事業者から委託された事項を自らの責任をにより実施できる人材育成の教育です。

2. 実施日時および場所

- ・2024年12月10日(火)・11日(水)
- ・9:00～17:15
- ・ポリテクセンター茨城 1階研修室

3. 受講者数

- ・49名

4. 指導講師

- ・岩崎 芳明 (労働安全衛生コンサルタント)

5. 教育内容

1. 講義:職長の役割(第1編)
2. 講義:指導・教育の進め方(1章)
3. 講義／演習(1):監督・指示の方法(2章)
4. 講義:適正配置(3章)
5. 講義:設備の改善(4章)
6. 講義:環境改善の方法と環境条件の保持(5章)
7. 講義／演習(2):作業手順の定め方(7章)
8. 講義:整理整頓と安全衛生点検(6章)
9. 講義:作業方法の改善(8章)
10. 講義／演習(3):異常時における措置(9章)
11. 講義:災害発生時における措置(10章)
12. 講義／演習(4):リスクアセスメントの実施(11章)
13. 講義:労働災害防止についての関心の保持(12章)
14. 講義／演習(5):安全衛生責任者の職務と統括安全衛生管理の進め方(13章)

アンケート集計結果

1. 「あなたの情報」について。

(1)担当業務区分	人数	割合
現業	36	72%
管理	12	24%
その他	2	4%
※複数回答あり		
計	50	100%

(2)経験年数	人数	割合
0～2年	11	22%
3～5年	12	24%
6～10年	12	24%
11年以上	14	30%
計	49	100%

(3)年代層区分	人数	割合
20歳代	15	31%
30歳代	13	27%
40歳代	18	37%
50歳以上	3	5%
計	49	100%

2. 教育内容について 少し理解で

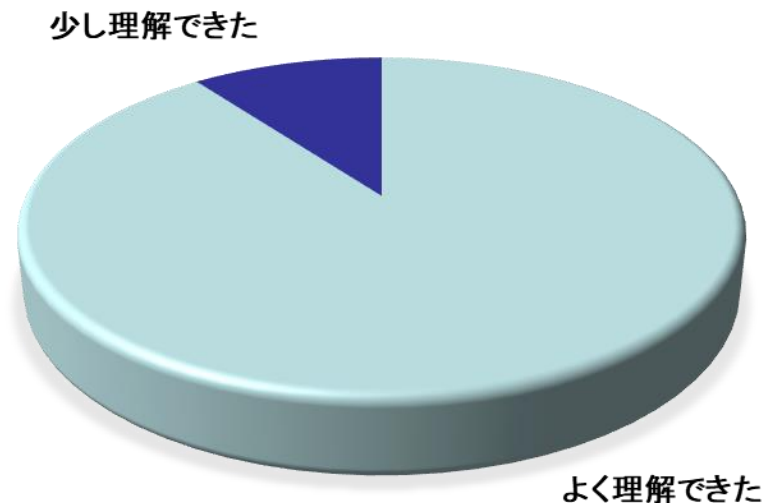
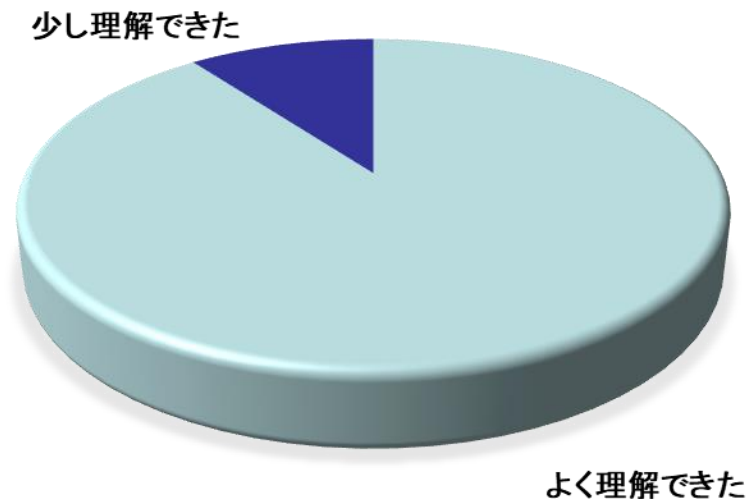
(1)「講義内容」について理解できましたか。
きた

理解度区分全く	人数	割合
良く理解できた	44	90%
少し理解できた	5	10%
あまり理解できなかった	0	0
全く理解できなかった	0	0
計	49	100%

※ 空欄 1人

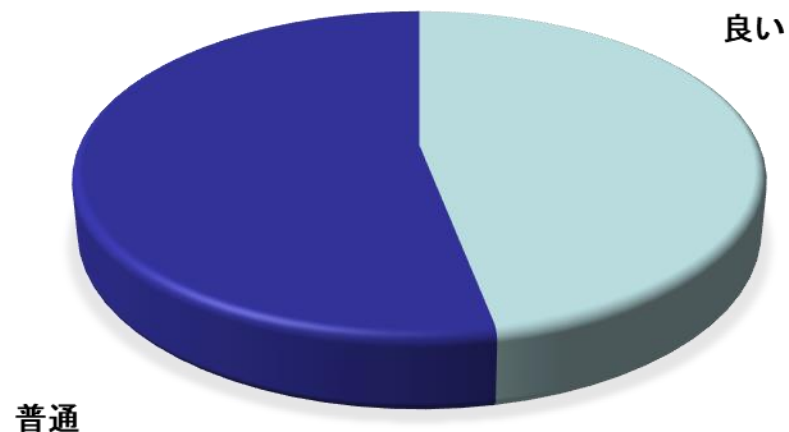
(2)「グループ討議内容」について理解できましたか。

理解度区分	人数	割合
良く理解できた	44	90%
少し理解できた	5	10%
あまり理解できなかった	0	0
全く理解できなかった	0	0
計	49	100%



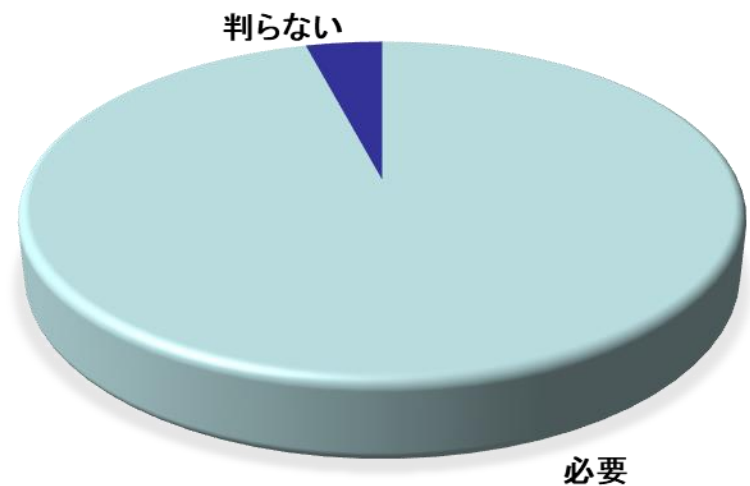
(3)「教材の内容」について。

区分	人数	割合
良い	23	47%
普通	26	53%
悪い	0	0
判らない	0	0
計	49	100%



3. 今後もこのような研修は必要か。

区分	人数	割合
必要	47	89%
不要	0	0
判らない	2	11%
計	49	100%



4. 教育内容を理解できなかった理由

- ①講義内容が多くて理解が追い付かない。
- ②討議時間が短く、まとめにくかった。
- ③内容を自分の職場に落とし込んだときにイメージしづらい部分があった。
- ④同上。自分で何ができるかのイメージまで持っていきづらい所があった。

5・その他自由意見（意見、要望、苦情、感想等）

- ①「長」としての立場、心がまえ等学べた事は大変大きい糧になったと思います。
リスクアセスメントにおけるトラの例えは分かり易かったです。
- ②講義を聞き現状押しつけてる言い方をしている事に気がつきました。
人に対する言い方、態度に気をつけ、これから仕事を行おうと思います。
- ③少しでも良いので換気した方が良くと思いました。
- ④グループワークを増やしたらもっと理解しやすいと思う。
- ⑤わかりやすい講義内容でした。
- ⑥テキストとスライド(資料)の2つを見るのでどっちを見ていいかわからない時がある。
- ⑦講義の途中で何を言っているかわからない、聞き取れないことが多くあった。
- ⑧グループワークの際、周りが生産系の方しかおらず少し悲しくなったので良いバランスになったらいいなと思いました。
- ⑨職長とは管理するだけではなく、作業している人に安全に作業させたり、品質の管理など多岐にわたり考えなければならぬのだと思いました。
- ⑩KYが分かりづらい、事例と考えて記入する欄の書式が違う。
1R2Rの詳細が説明不足。書式は現場ごと？国などで決まっているの？声が聞き取りにくい。
- ⑪分かりやすい講義ありがとうございました。
- ⑫お恥ずかしながら、弊社は安全衛生に対する取扱いが弱く、おそらく法令違反が山ほどあります。
そのような場合、何からどのように行えば良いのか分からなくなっています。
上司への信頼もありません。
- ⑬内容が幅広すぎるかなと思いました。近年の法改正については聞けて良かったです。
- ⑭内容は問題ございません。
進行の際、教本とスライドショー資料2つを見ていくのが手間に感じました。
統一していただくと良いと思います。

- ⑮講習内容が多く、2日間では納まり切れていないのではと思いました。
- ⑯2日間もやらなければいけないのか。
- ⑰室内が寒すぎる。もうすこし暖房をつけて欲しい。
講師の方が使用されているマイクの音量が大きすぎるからかスピーカーから
- ⑱ボンボン余計な音が大音量ででていて不快だった。
- ⑲現場では朝からK.Y、職人さんへの指示・お客さんとの打ち合わせ・作業上の管理・日報の記入・安全パトロール
資材の手配・etc 職長のやるべき事項が多すぎる。講義のすべてを保守するのは無理かと。